

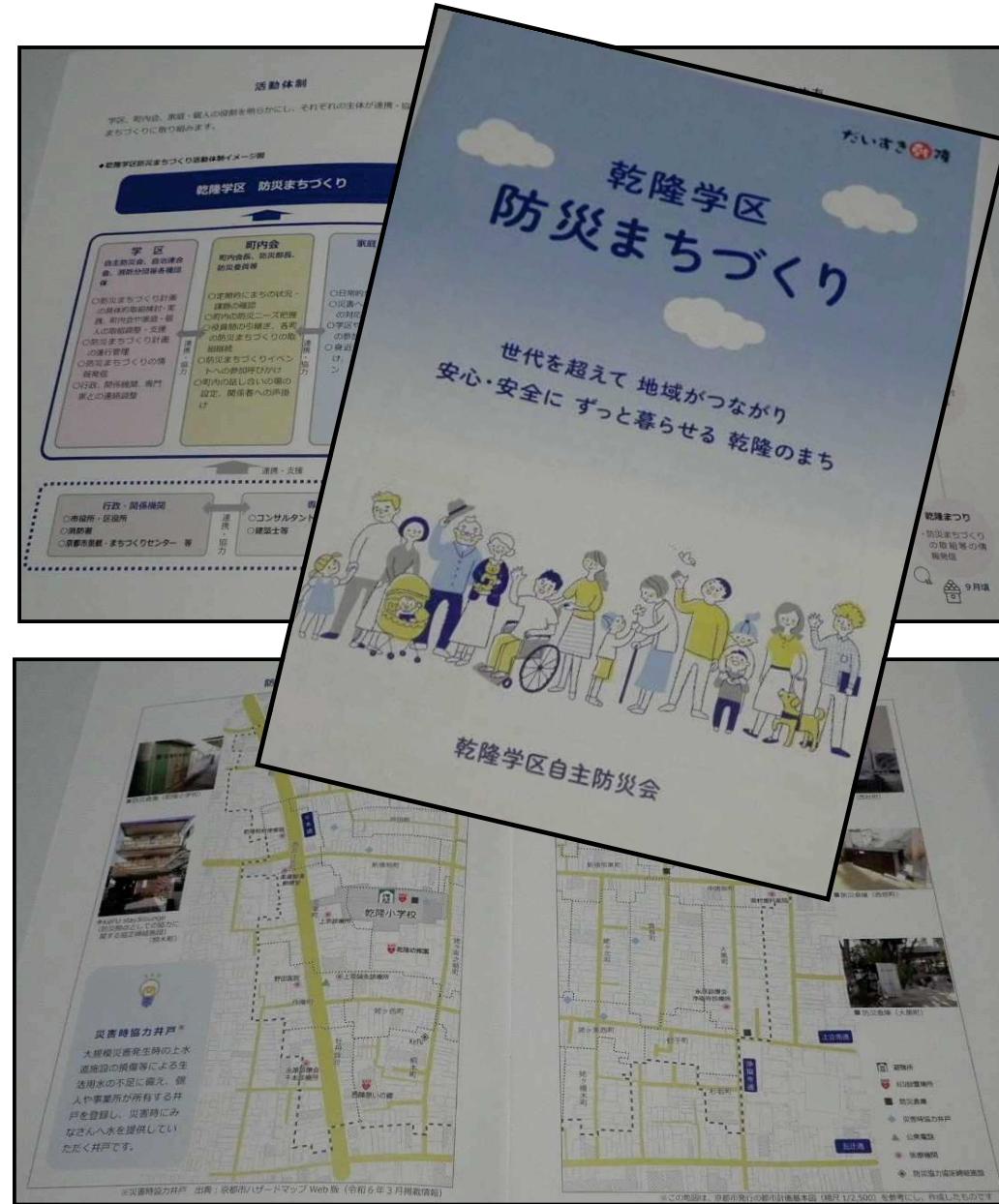
事業名

「防災が見える」まちづくり - 「地域の集合場所プレート」 の制作・設置

実施団体

だいすき乾隆

乾隆学区
自主防災会



乾隆学区自主防災会では、安心して暮らし続けるための「**防災まちづくり計画**」を策定し、災害時の減災活動に取り組んでいます。

その一環として
○災害の発生時に集合する「**地域の集合場所**」
○災害時に役立つ「**まちの防災資源**」
のプレートを制作・設置を進めています。

地域で防災意識を高め
「防災が見えるまちづくり」を目指します。



第10号

防災まちづくり 乾隆学区 ニュース

編集・発行：乾隆学区自主防災会

『ベンチ型ミニ防災倉庫』増えました！

姥ヶ寺之前町の乾隆会館前スペースにベンチ型防災倉庫を設置しました。救助や避難活動に役立つグッズが収納してあり、普段はベンチとして利用いただけます。

自主防災会では、いざという時に備え、学区内全域への防災倉庫の設置に取り組んでいます。設置にご協力いただけの方は、自主防災会までご連絡ください。



総合
防災訓練
11月10日(日)

完成『地域の集合場所プレート』

各町内で決めている『地域の集合場所』ですが、防災アンケートでは『集合場所がどこか分からぬ』という声もありました。そのため『地域の集合場所プレート』を制作しました。

11月の防災訓練までに設置いただき、訓練当日は、この集合場所で一旦集まり、安否確認ののち、乾隆小学校での防災訓練にご参加ください。

乾隆学区には災害時に役立つ様々な施設や資器材があります。これらにも分かり易い表示プレートをつけ『防災が見えるまちづくり』に取り組んでいきます。



まちの防災資源プレート

地域の集合場所プレート

